



ベランタラ基金 報告書



エイピーピー・ジャパンがインドネシア リアウ州セネピス景観地区のスマトラ トラの保護に貢献

2019年、ベランタラ基金はエイピーピー・ジャパン株式会社の製品「ペーパーライン コピー用紙」の売上の一部から寄付を受けました。同社の寄付金10万円は、2019年で6回目となる10,000本植樹活動が行われた2019年9月3日に、ベランタラ基金スリ・マリアティ事務局長に直接手渡されました。

ベランタラ基金はエイピーピー・ジャパンからの寄付金を活用し、2019年9月にスマトラトラのモニタリングを目的とした森林パトロールを行いました。パトロールチームのメンバーは、地元のNGOやリアウ州セネピス景観地区にある12の村の住民です。チームは2,300ヘクタール以上の地域をパトロールし、41の調査結果を報告しています。たとえば、地面に残された糞や木のひっかき傷の形態からトラが生息していることを示す少なくとも10の痕跡が発見されたり、イノシシやマカクザルなど、スマトラトラの獲物に関する26の発見がありました。この調査結果は、スマトラトラとその餌となる動物がセネピス景観地域にまだ生息している証です。

ベランタラ基金の助成金配布地域に生息しているスマトラトラなどの絶滅危惧大型哺乳類は、インドネシア政府によって保護取り組みが行われています。ベランタラ基金の森林パトロールは、政府のそうした取り組みを支援する活動の一環であり、2016年から実施されています。



環境保全教育を通じた
学習機会の提供



環境の大切さを理解する
場を学生や教師に提供



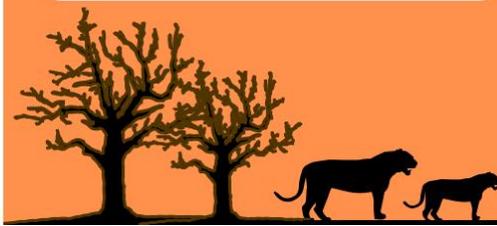
2016年から環境保全
教育プログラムを実施



就学児童と教師たちのため、
環境に関する教育と意識
向上に尽力



引き続き、意識向上と知識
拡充の取り組みを実施





写真：MARTIN R. SMITH

2020年、ベランタラ基金は**the Wildlife Friendly Villageプロジェクト**を通じ、引き続きインドネシア政府を支援していきます。このプロジェクトは、地域社会を支援して森林地域周辺における人と動物との衝突の減少と軽減を目的とするもので、森林パトロールや早期警告システムの整備、環境保全教育などの衝突回避策が行われます。

ベランタラ基金はまた、野生生物に餌や飲み水を提供したり、避難場所を設置したり、野生生物の行動圏の拡大を行うなど、野生生物の生息地を豊かにする活動を行っています。そして、リアウ、南スマトラ、西カリマンタン、東カリマンタン各州にある13の村でこのWildlife Friendly Villageプログラムを実施することを目指しています。

エイピーピー・ジャパン株式会社からいただいた寄付金のおかげで、リアウ州のセネピス助成金配布地域で環境保全と地域活性化プログラムを実施できることに、改めて感謝いたします。同様に、生態系と天然資源の持続可能性維持を目的としたベランタラのプログラムに資金や寄付を提供して下さった皆様に、心から感謝申し上げます。

私たちのプログラムにご興味があり、ご支援に関する詳しい情報をお知りになりたい方は、ベランタラ基金までお気軽にお問い合わせください。



ベランタラ基金とは、インドネシアの景観地域の保護を目的として活動する非営利団体であり、環境保全、森林再生、持続可能な地域開発用地として保護されている地域で、持続可能性プロジェクトを行っています。

同基金は、インドネシアの地域政府やNGO、地域住民など、複数の関係者による共同取り組みを通じ、インドネシアの生態系の保全と再生、絶滅危惧種の保護、地元の農家の持続可能な成功の支援などプログラムに資金を提供しています。 <http://belantara.or.id/>

スマトラトラ保護プロジェクトに関する 会計報告書

2019年エイピーピー・ジャパンからの寄付金を通して、ベランターラ基金はリアウ州セネピス景観地区のスマトラトラのモニタリングを目的とした森林パトロールを実施することができました。森林パトロールは4名のチームメンバーで12日間行われました。

下記はスマトラトラ保護プロジェクトに関する会計報告書概要です。

通貨: 1 日本円 = 129.5 インドネシアルピア

収入

明細書	合計 (インドネシアルピア)	合計 (日本円)
エイピーピー・ジャパン寄付金	12,947,800	100,000
ベランターラ基金寄付金	16,312,400	125,964
収入合計	29,260,200	225,947

支出

明細書	合計 (インドネシアルピア)	合計 (日本円)
パトロールチーム食費 + その他経費 (4人分)	4,800,000	37,066
オートバイレンタル費	2,400,000	18,533
オートバイガソリン費	1,210,200	9,345
ボートレンタル費	1,350,000	10,425
コーディネート費	3,500,000	27,027
パトロールチーム日当 (4名, 12日間)	16,000,000	123,552
支出合計	インドネシアルピア 29,260,200	225,947